

平成30年病虫害発生予察指導情報
対象病虫害：ナシ黒星病

平成30年5月11日
鳥取県病虫害防除所

表1 ナシ黒星病巡回調結果（5月8、10日調査）

地区名		発病葉率 (%)		発病果率 (%)	
		本年	平年 ¹⁾	本年	平年 ¹⁾
東部	鳥取市久末	0	0.2	0	0.1
	鳥取市佐治町①	0	0.2	0	0
	鳥取市佐治町②	0	0	0	0
	鳥取市青谷町	- ²⁾	0	- ²⁾	0
	八頭町山路	0	0.2	0	0.1
中部	湯梨浜町方面	0	0.5	0	0
	倉吉市倅谷	0	0	0	0
	倉吉市関金町	7.4	0.1	4.7	1.2
	北栄町由良宿	0	0.1	0	0
	琴浦町西宮	0	0	0	0
西部	大山町陣構	0	0.6	0	1.0
	米子市淀江町	0	1.2	0	0.1
	南部町朝金	0	0	0	0.0
平均		0.6	0.2	0.4	0.2

注) 1) 調査地点により調査年数が異なるため、H20～29年の期間のうち2年以上（最大10年）の調査結果をもとに平年値を算出した。

2) 調査樹が伐採済であり、調査が行えなかった。

- ・ 1圃場当り300果、30果そのの全葉を調査
- ・ 調査対象はすべて赤ナンである

【概要】・果そう葉における平均発病葉率は0.6%（平年：0.2）と平年並であったが、発病が認められない園が多かった。

・果実における平均発病果率は0.4%（平年：0.2）と平年並であったが、発病が認められない園が多かった。

【対策】・発病した葉及び果実は取り除き、園外で処分する。

・多発園では、EBI剤（アンビルフロアブル、スコア顆粒水和剤など）の追加防除を行う。EBI剤の散布時には、耐性菌の発達を避けるためチウラム水和剤、ベルコートフロアブルなどの殺菌剤を混用することが望ましい。